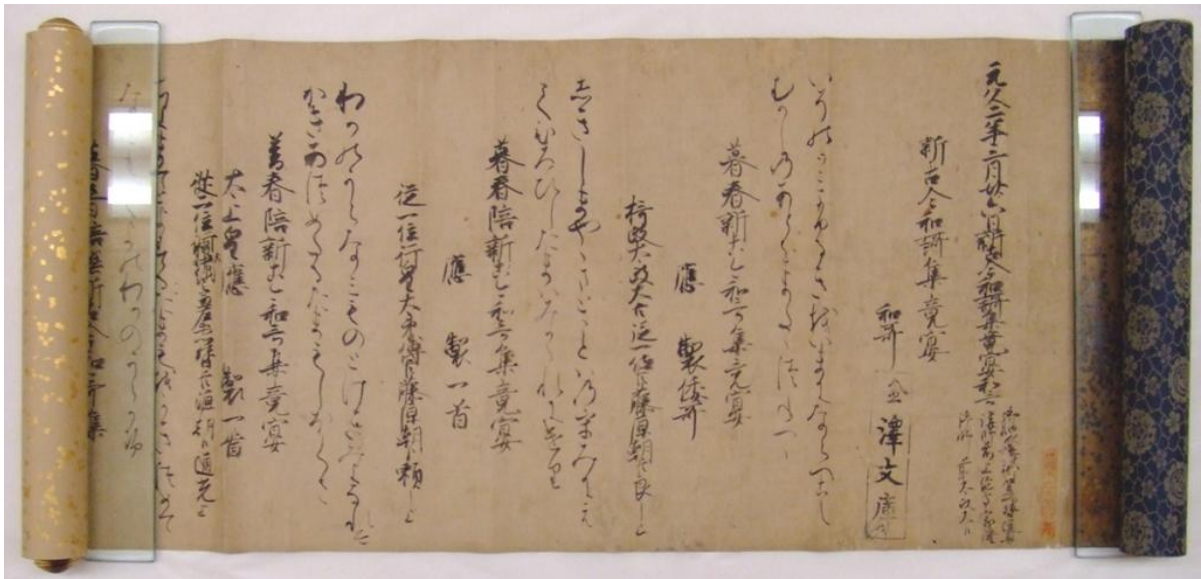


# 「新古今和歌集竟宴和歌」が 国重要文化財に指定されました

本学所蔵の貴重資料のうち、「新古今和歌集竟宴和歌 一卷」が  
国の重要文化財に指定されました。



## 文化財概要

### 新古今和歌集竟宴和歌 一卷

【大きさ】縦 28.4 cm 全長 302.5 cm

【時代】鎌倉時代

【概要】新古今和歌集の完成を祝って、元久二年（1205年）に、後鳥羽院（1180～1239年）によって催された<sup>うたかい</sup>歌会の和歌である。後鳥羽院が作った1首と、藤原良経らの各1首の計20首を収めている。勅撰集の完成に伴い、初めて催された<sup>ちよくせんしゅう</sup>竟宴における和歌であり、かつ、鎌倉時代中期にさかのぼる最古の写本として貴重である。

Check!

東京国立博物館（本館8室・11室）「平成27年新指定国宝・重要文化財」展にて「新古今和歌集竟宴和歌」が展示されます。

開催期間：平成27年4月21日～平成27年5月10日